

Nikon

1 NIKKOR VR 30-110mm f/3.8-5.6

使用注意	逆光撮影では、太陽を画面から充分に外らすことと太陽光がカメラ内部で集光を起し、火災の原因になることがあります。画面から太陽を充分に外らすことと太陽光の原因になることがあります。
使用説明書	レンズを使用しないときは、1.3ニックスキャップをつけて太陽光のあたらない所に保管することと太陽光が原因になることがあります。
User's Manual	Manuale d'uso
Benutzerhandbuch	Návod k obsluze
Manual d'utilization	Skú uživatelská príručka
Manual de usuario	Manualul utilizatorului
Ánvarðarætt	Ua liðbóknot kortuysara
Руководство пользоваеля	使用説明書
Gebruikshandleiding	Kr 사용설명서
Manual do utilizador	Manual bagi Pengguna
Manual do usuário	

客語の名称 (1)	① フード	⑧ レンズ撮影指標
	② フード取り付指標	⑨ CPU 番号表示
	③ フードレット指標	⑩ズームリングボタン
	④ フード調整指標	⑪ 焦点距離目盛指標
	⑤ズームリング	⑫ 焦点距離目盛指標

カメラへの取り付け方 / 取り外し方
カメラの取り付け方 / 取り外し方については、カメラの説明書をご覧ください。
① レンズ蓋指環は、ズームリングボタン押さえないようにご注意ください。

沈黙機構
レンズを使用しないとき、鏡筒をロックできます。ロックを解除するには、ズームリングボタンを押しながら (図 2-4) 矢印の方向に回します (図 2-5)。ズームリングのロックが解除され、レンズが取り出せます。

① レンズを交換するときは、ズームリングボタンを押しながら、解除スイッチの方向に回します。レンズが鏡筒に収納され、ズームリングがロックされます。

ズームリング
ズームリングを回すときは、ズームリングの撮影表示を (図 3)。

フードの使い方
画像に影響を及ぼすほか光害を防ぐため、レンズ面の保護にも役立ちます。
① レンズ蓋指環は、ズームリングボタンを押さえないようにご注意ください。
② フードを取り付 (—O) けが合っていることを確認してください (図 4-4)。

③ フードが正しく取り付けられないと画像にケララを生じることがあります。
④ フードが正しく取り付けられないと画像にケララを生じることがあります。
⑤ 取外時はフードを逆さきにしてレンズに取付けられます。

その他の設定
次の設定は、カメラ側で行ってください。

① 設定モード
② フォカスマーモード
③ 手ブレ補正機能 (NORMAL/ACTIVE/OFF)
④ NORMAL モードと ACTIVE モードの2種類の手ブレ補正に対応します。

レンズのお手入れと取り扱ひ上のご注意
① フードをレンズに装着した状態で、フードが汚れるなどご注意ください。

② CPU 番号情報を読み取れないようにご注意ください。

③ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

④ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑤ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑥ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

⑦ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑧ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑨ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

⑩ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑪ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑫ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

⑬ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑭ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑮ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

⑯ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑰ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑱ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

⑲ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

⑳ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉑ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㉒ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉓ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉔ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㉕ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉖ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉗ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㉘ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉙ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉚ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㉛ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉜ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉝ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㉞ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㉟ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊱ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㊲ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊳ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊴ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㊵ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊶ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊷ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㊸ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊹ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊺ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㊻ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊼ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊽ レンズ面を傷つけず、ホコリを拭き取るようにしてください。指が触れたときは、柔らかい布で乾いた指先で軽く拭き取ってください。また、拭き取った布は清潔な状態に保ち、レンズの中心から外周へ薄く拭き、拭き残りのないよう注意して拭いてください。

㊾ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

㊿ レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキットと裏面に提供して付けてください。

① If the lens will not be used for an extended period, attach the front and rear lens caps and store the lens out of direct sunlight. If left in direct sunlight, the lens could focus the sun's rays onto flammable objects, causing fire.

② **Do not carry tripods with a lens or camera attached.** You could trip or accidentally strike others, resulting in injury.

③ **leave the lens where it will be exposed to extremely high temperatures, such as in an enclosed automobile or in direct sunlight.** Failure to observe this precaution could adversely affect the lens' internal parts, causing fire.

Parts of the Lens (Figure 1)
① Lens hood
② Lens hood alignment mark
③ Lens hood lock mark
④ Lens hood mounting mark
⑤ Zoom ring

⑥ Lens mounting mark
⑦ CPU contacts
⑧ Retractable lens barrel button
⑨ Focus length scale
⑩ Focal length scale

Attaching and Removing the Camera Manual
Note: Be careful not to press the retractable lens barrel while attaching or removing the lens.

Retractable Lens Mechanism
To unlock the zoom ring and extend the lens for use, press the retractable lens barrel button (Fig. 2-4) and rotate the zoom ring in the direction shown by Figure 2-5. The lens can be retracted and the zoom ring locked by pressing the retractable lens barrel button opposite the zoom ring in the opposite direction.

Using a Lens Hood
Lens hoods protect the lens and block stray light that would otherwise cause flare or ghosting.

① Attach a lens hood (Fig. 4-1) and align the lens hood lock mark (—O) with the focus length mark (■) on the lens (Fig. 4-4).

② Vignetting may occur if the hood is not correctly attached. The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

Other Settings
Use the camera to:
① Adjust aperture
② Control focus
③ Vibration reduction (NORMAL/ACTIVE/OFF)
④ This lens supports both normal and active vibration reduction.

Lens Care
Use a soft lens hood, do not pick up or hold the lens or camera using only the hood.

① Keep the CPU contacts clean.
② Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.
③ Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.

④ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
⑤ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

⑥ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
⑦ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

⑧ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

⑨ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
⑩ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

⑪ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
⑫ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

⑬ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

⑭ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
⑮ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

⑯ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
⑰ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

⑱ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

⑲ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
⑳ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㉑ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㉒ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㉓ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㉔ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㉕ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㉖ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㉗ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㉘ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㉙ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㉚ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㉛ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㉜ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㉝ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㉞ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㉟ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊱ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊲ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊳ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊴ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊵ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊶ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊷ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊸ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊹ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊺ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊻ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊼ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊽ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊾ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

㊿ The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

㊿ Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
㊿ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location in a protective mold and do not store in direct sunlight or near waphtha or campher moth balls.

㊿ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
㊿ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

① Utiliser l'appareil photo pour :
② Régler l'ouverture.
③ Réduire la vibration (MODE NORMAL/MODE ACTIF/DESACTIVE).
④ Cet objectif prend en charge la réduction de vibration à la fois en mode Normal et en mode Actif.

Entretien de l'objectif
① Ne pas utiliser un chiffon trempé pas l'objectif ou l'appareil photo en saisissant uniquement le parasol.
② Maintenez les contacts du microprocesseur propres.
③ Utilisez une soufflette pour enlever la poussière et les peluches sur la surface de l'objectif. Pour effacer les taches et les traces de doigt, imprégnez un morceau de tissu propre en coton avec une petite quantité d'éthanol ou de nettoyage optique ou utilisez une lingette de nettoyage d'objectif, et nettoyez avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin de ne pas toucher les bords.
④ N'utilisez pas de solvants organiques tels que l'alcool à brûler ou de beaux outils pour nettoyer l'objectif.

⑤ Le parasol ou les filtres NC peuvent être utilisés pour protéger la lentille frontale.
⑥ Évitez les bouchons avant et arrière si vous n'utilisez pas l'objectif.
⑦ Si vous rangez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, retirez dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil ou avec des boules antimoisi de naphtalène ou de camphre.

⑧ Tenes l'objectif au sec. La formation de rouille sur le mécanisme interne peut causer des dégâts irréparables.
⑨ Laissez l'objectif dans un endroit extrêmement chaud pendant un moment afin de former les éléments composés de plastique renforcé.

Accessories fournis
① Bouchon avant/d'objectif encastrable
② Bouchon arrière/d'objectif LF-N100
③ Filtré LC-N405
④ Parasol(s) à baïonnette HB-N103

Accessoires compatibles
① Filtré(s) de 40,5 mm
② Etui souple pour objectif CL-N101

③ Page de couverture.
④ Focale 30-110 mm
⑤ Ouvre-rideau modèle F3.8-5.6
⑥ Construction optique: 18 éléments en 12 groupes (incluant 2 éléments de vibration de la vibration)

⑦ Distance de prise de plan focal (mm)
⑧ Poids à partir du plan focal (mm)
⑨ Dimensions: 69,6 mm de diamètre x 110 mm de longueur

⑩ Colliers de la batterie (à l'aperture de diaphragme réglée)
⑪ Dallage: Complètement automatique

⑫ Le parasol ou les filtres NC peuvent être utilisés pour protéger la lentille frontale.
⑬ Évitez les bouchons avant et arrière si vous n'utilisez pas l'objectif.
⑭ Si vous rangez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, retirez dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil ou avec des boules antimoisi de naphtalène ou de camphre.

⑮ Tenes l'objectif au sec. La formation de rouille sur le mécanisme interne peut causer

1 NIKKOR VR 30-110mm f/3.8-5.6	
使用说明书	使用説明書
Mansuale d'uso	En User's Manual
Návod k obsluze	De Benutzerhandbuch
Súvisiaci návod	Fr Manuel d'utilisation
Manualul utilizatorului	ES Manual del usuario
Пособие користувача	Ro Anunţ de folosire
使用説明書	Bv Rendszerhasználat
사용설명서	Ni Gebruiksaanleiding
Manual bagi Pengguna	Pr Manual do utilizator
Manual do usuário	

NIKON CORPORATION

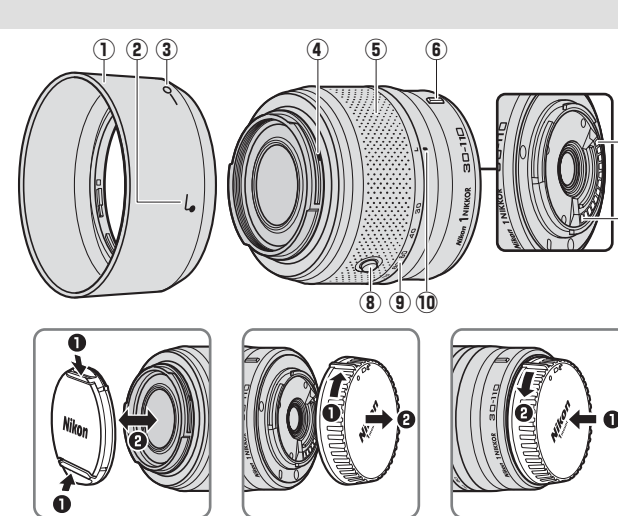


图1/Фигура 1/Образок 1/Obrazok 1/Figura 1/Man. 1/圖1/圖1/Gambar 1

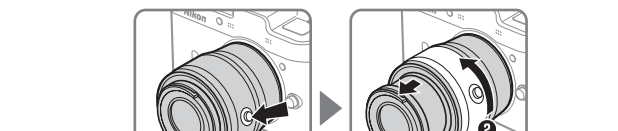


图2/Фигура 2/Образок 2/Obrazok 2/Figura 2/Man. 2/圖2/圖2/Gambar 2

图3/Фигура 3/Образок 3/Obrazok 3/Figura 3/Man. 3/圖3/圖3/Gambar 3

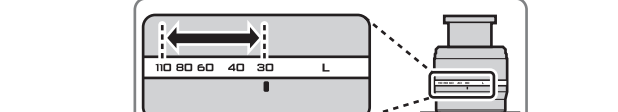


图4/Фигура 4/Образок 4/Obrazok 4/Figura 4/Man. 4/圖4/圖4/Gambar 4

图1/Фигура 1/Образок 1/Figura 1/Man. 1/圖1/圖1/Gambar 1



图2/Фигура 2/Образок 2/Obrazok 2/Figura 2/Man. 2/圖2/圖2/Gambar 2

图3/Фигура 3/Образок 3/Obrazok 3/Figura 3/Man. 3/圖3/圖3/Gambar 3



图4/Фигура 4/Образок 4/Obrazok 4/Figura 4/Man. 4/圖4/圖4/Gambar 4

中文版（简体）

使用产品前请仔细阅读本使用说明书，并妥善保管。

感谢您购买1 尼克尔 VR 30-110mm f/3.8-5.6镜头。在使用本产品前，请仔细阅读此指南和照相机说明书。注意：1 尼克尔镜头专为 Nikon 1 可更换镜头电子取景数码相机。其视角相当于焦距约为该镜头 2.7 倍的 35mm 镜头式摄像机的视角。

安全须知

请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确的使用方法使用。本“安全须知”中记载了重要的内容，可使您能够安全、正确地使用产品，并预防对您或他人造成人身伤害或财产损失。请在阅读之后妥善保管，以便本产品的所有使用者可以随时查阅。

本节中标注的指示和含义如下。

警告 表示若**不遵守**该项指示或操作不当，**则有可能造成人员伤亡或重伤**的内容。

注意 表示若**不遵守**该项指示或操作不当，**则有可能造成人员伤亡、以及有可能造成物品损坏**的内容。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容进行分类和说明。

图示和符号的实例

△ 符号表示**必须注意**（包括警告）的内容。在图示中或图示附近标注有具体的**注意**内容（左图之例为当电触头）。

⊘ 符号表示**禁止**（不允许进行）的行为。在图示中或图示附近标注有具体的**禁止**内容（左图之例为禁止装镜）。

● 符号表示**强制执行**（必需进行）的行为。在图示中或图示附近标注有具体的**强制执行**内容（左图之例为取出电池）。

照相机及相关产品中有毒有害物质或元素的名称、含量及环保使用期限说明						
环保使用期限	部件名称	有毒有害物质或元素				
		铅(Pb)	汞(Hg)	镉(Cd)	六价铬(Cr(VI))	
					多溴联苯(PBB)	
					多溴二苯醚(PBDE)	
1	照相机外壳和镜筒（金属制）	×	○	○	○	○
	照相机外壳镜筒（塑料制）	○	○	○	○	○
2	机械元件	○	○	○	○	○
3	光学镜头、透镜、滤镜玻璃	×	○	○	○	○
4	电子表面装配件（包括电子元件）	×	○	○	○	○
5	机械元件，包括螺钉、包括螺母和垫圈等	○	○	○	○	○

注：

有毒有害物质或元素标识说明

○ 表示该有毒有害物质或元素在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006标准规定的限量要求以下。

× 表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的所有均质材料中的含量超过 SJ/T 11363-2006 标准规定的限量要求。但是，以现有技术条件要确保照相机相关产品完全不含上述有毒有害物质为困难，并且上述产品都包含在《关于电子电气产品中特定有害物质使用限制指令 2002/95/EC》的豁免范围之内。

环保使用期限

此标志的数字是基于中华人民共和国电子产品污染控制管理办法及相关标准，表示该产品的环保使用期限的年度遵守产品的安全及使用注意事项，并在产品使用后将根据各地的法律、规定以适当的方法回收再利用或废弃处理本产品。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司

（上海市西藏中路268号来福士广场405-0156（周一至周五，200001）

尼康客户服务中心服务热线：*400-201-6651（周一至周五9:00-18:00）

在中国印刷

出版日期 2012年3月1日

警告	切勿自行拆解、修理或改装。否则将造成触电、发生故障并导致受伤。
禁止拆解	当产品由于跌落或被损坏使得内部外露时，切勿用手接触外露部分。否则将造成触电、或由由被损坏部分而导致受伤。取出照相机电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
禁止触碰	当发现产品发热、冒烟或发出异响等异常时，请立即关闭照相机电源。
取出电池	若在此状况下继续使用，将会导致火灾或灼伤。取出电池时，请小心勿被烧伤。取出电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
禁止接触水	切勿将镜头或接触到水、或被雨水淋湿。否则将可能会导致火灾或触电。
禁止使用	在在有可能会引起火灾、爆炸的场所使用。在有丙烷气、汽油等易燃性气体、粉尘的场所使用相机，将会导致爆炸或火灾。
禁止观看	切勿用镜头或照相机直接观看太阳或强光。否则将会导致失明或视觉损伤。
注意	
当心触电	切勿用湿手触碰。否则将有可能导致触电。
禁止放置	切勿将有可能伸手可及之处保管产品。否则将有可能导致受伤。
小心使用	在进行光拍摄时，务必使太阳充分偏离视角。阳光会在照相机内部聚集，并有可能导致火灾。太阳偏离摄像机的距离较小时，也有可能发生类似火灾。
妥善保存	不使用时请盖上镜头盖，或保存在没有阳光照射处。阳光会聚集，并有可能导致火灾。
小心移动	进行移动时，切勿将照相机或镜头安装在三脚架上。
禁止放置	切勿将相机密封在可能造成伤害、切割、碰撞时将有可能导致受伤。切勿将相机置于封闭的车辆中，直射阳光下或其它可能高温之处。
	否则将对内部零件造成不良影响，并导致火灾。

警告	切勿用湿手触碰。否则将有可能导致触电。
禁止使用	切勿将有可能伸手可及之处保管产品。否则将有可能导致受伤。
小心使用	在进行光拍摄时，务必使太阳充分偏离视角。阳光会在照相机内部聚集，并有可能导致火灾。太阳偏离摄像机的距离较小时，也有可能发生类似火灾。
妥善保存	不使用时请盖上镜头盖，或保存在没有阳光照射处。阳光会聚集，并有可能导致火灾。
小心移动	进行移动时，切勿将照相机或镜头安装在三脚架上。
禁止放置	切勿将相机密封在可能造成伤害、切割、碰撞时将有可能导致受伤。切勿将相机置于封闭的车辆中，直射阳光下或其它可能高温之处。
	否则将对内部零件造成不良影响，并导致火灾。

镜头部件（图1）	
① 镜头盖按钮	⑥ 镜头安装标记
② 镜头遮光罩对齐标记	⑦ CPU接点
③ 镜头盖光罩锁定标记	⑧ 可伸缩镜头筒按钮
④ 镜头遮光罩安装按钮	⑨ 焦距刻度
⑤ 变焦环	⑩ 变焦标记

请参阅照相机说明书。

注意： 安装或取下镜头时，请小心不要按下可伸缩镜头筒按钮。

若要解除变焦环的锁定并伸出镜头以便使用，请按下列可伸缩镜头筒按钮（图1-②）并如图1-③所示方向旋转变焦环。按下可伸缩镜头筒按钮并按相反方向旋转变焦环时即可伸缩镜头并锁定变焦环。

变焦

使用变焦环进行放大或缩小。仅当焦距位于约至 30至 110mm 之间（图3）时可拍摄照片。

镜头遮光罩

镜头遮光罩可保护镜头并阻挡可能导致杂光或鬼影的散射光线。

■安装镜头遮光罩

请如图4所示安装遮光罩。将镜头遮光罩锁定标记（○）与镜头上的变焦标记（●）对齐（图4-③）。

若未正确安装好遮光罩，则可能会出现划痕。

不使用时，可将遮光罩反转并固定在镜头上。

其它设定

请使用照相机调整以下设定：

● 调整取景

● 控制菜单

● 调整（标准/动态/关闭）

该镜头同时支持标准和动态减震。

镜头保养

若长时间不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。切勿可存放在直射阳光下，也不可同石油油或酒精一起存放。

● 保持镜头干燥，内部构造生锈将导致无法挽回的损坏。

● 将镜头放置在过于炎热的地方将会使强化塑料部件受损或变形。

● 运输产品时，请在包装箱内装入足够的缓冲材料，以避免（避免）由于冲击导致产品损坏。

随附配件

● 40.5mm 螺扣式镜头前盖 LF-N40.5

● 镜头头盖 LF-N100

● 卡口式镜头头盖 HB-N103

兼容的配件

● 40.5mm 嵌入式滤镜

● 镜头软套 CL-N101

技术规格

类型： 1卡口镜头

焦距： 30–110mm

最大光圈： f/3.8–5.6

镜头结构： 12组18片

视场角： 29°40'–8°20'

减光： 使用光圈马达

(VCM) 的镜头位移

最近对焦距离： 1.0m（至无限远时）

光圈叶片： 7片（圆形光阑孔）

光圈： 全自动

尼康公司保留可随时更改说明书内之硬件规格的权利，而无须事先通知。

■Non osservare il fuoco attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Non usare in presenza di gas infiammabili. L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.

■Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera. Osservare il sole o altri luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visiva permanente.

■Tenere al di fuori della portata dei bambini. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.

■Non disassemblare. Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti in caso di malfunzionamento. Il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura della fotocamera in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e disconnettere il cavo di alimentazione. Il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.

■Spegne la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento. Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'altrezzatura, di conseguenza immediatamente spegnere la fotocamera e chiamare un tecnico della fotocamera, facendo attenzione a non scostarsi. Un uso senza pausa può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo aver rimosso la batteria, portate l'altrezzatura ad